

第17回日野市保育の質ガイドライン策定委員会要点録

令和7年9月2日(火)
みらいく1階連携活動室
14:00～16:00

1. 日野市保育の質ガイドライン第1版についてのアンケート集計結果について

- 結果集計の報告 ※別紙参照 (井口先生より)

〈感想・意見〉

- 3月発行で夏休みも入ったので園内研修は、まだなかなかできていない。
若い職員は、特に参考にできるとよいと思う。4期での振り返りが良いと思う。
- 1期で振り返りシートを使った。
- 会議ではなかなかできなかったが給食会議で食育活動について研修してみた。給食室からのアピール。よその保育園の事例が参考になった。保育現場では、難しい。
- 職員会議で活用、他園の様子が参考になった。
- サイズが小さいとの意見があった。(持ち歩きにはよい)
- 学生(実習生)の感想の紹介。
- 新人研修、学生などにはいいと感じたが、その感想の中で保育者の見取りだけで結論を出してはいけないと感じた点もある。
- 別冊版で振り返りシート
- 電子カタログ・データ版で見やすく、見たいページにすぐ飛べるとよい。
- タグをつけるとか、キーワードで飛べるなど電子カタログ形式にして、見たいところにすぐたどり着けるような仕組みで作ったほうが良い。
- 文字を大きくできるとよい。A4番でもよいという意見もあった。
→今後、冊子版ではなく電子版での発行を予定。
- テーマを設定して数人で意見の出し合いをする。
- 日々の保育の中で振り返りできるとよい。
- 事例について内容の書き換えをしたいという意見が出ているが、どのような意図で変更したいのか確認したほうが良いのではないかと→各園に事務局から確認する。
- 日々の保育の振り返りに活用してほしい。

2. 日野市保育の質ガイドラインの今後について ―アンケート結果を踏まえて―

◎ 改訂版の必要性について

- どう使われているか？活用されているか？活用例があるとよい？
- 2027年3月までに民間保育園園長会で意見収集したいと思う。(なぜ、活用できないのか、活用するにはどうしたらよいかなど)
幼稚園も入ってくる中で使い方についてのアピールができるとよいと思う。
- 活用マニュアルなど作れるとよい。
- ワーキングの活動量、策定委員会の在り方なども考えていく。
- 保育園事例は最低限にする。新しい幼稚園等のページ数を増やしていく。
- ガイドラインの活用例を第2弾のアンケートに入れる。
- 使い方についての別冊などあるとよいと思うのでそこに向けて各園でどうしているか？使えないならなぜできないかなど集約できるといいかと思う。
- 幼稚園との格差がどうなのかどうか？
なぜ、一緒にやるのか市から出してほしい。
市内の子育て施設が、一堂に会して話すという場にしたい。
市内の子どもたちが一律の目線で育つためにというための会にしたい。

◎ 第2版発行時期について(委員会メンバー)

- 新委員の名前を11月には、決めていただきたい。
- 幼稚園と認証については、保育課から声をかけていく。

◎ 掲載事例の検討

- 事例にあるとよいもの、保育の視点について、制度的なものなど何か依頼したいことなど持ってきてほしい。

3. 今後のスケジュールについて

- 1月の委員会で引継ぎを行い、第2版についての新メンバーで方向性を決める。

閉会